

社会福祉法人青空

令和3年度 事業計画

新型コロナウイルス対策を継続し、利用者の安全・衛生の確保だけでなく職員の心理的衛生状況にも配慮していく。ウィズコロナの時代をどのように乗り越えていくか、職員全員で創意工夫し様々なアイデアを出し合い協力していく。

利用者の生命・尊厳を守りながら、法人の財産である人財の育成に重点を置き、地域社会に貢献できる施設作りを目指す。

1. 事業計画

(1) 財政基盤の安定と透明性

今年度の法人収支は、新型コロナウイルスの影響や老朽化した建物・備品の改修もあり前年度より一層厳しくなると予想される。

各セクションごと支出内容を精査し、無理・無駄がより少ない業務のあり方を園長・施設長を中心に各セクション主任と検討する。また、セクションごとの収支が安定するよう稼働率の向上・支出の削減に対する意識を全職員が持って業務を行えるよう働きかけを行う。

(2) 人材育成の強化

昨年度、職員はコロナ禍で不安感・疲弊感を抱きつつ職務を果たしてきた。このような局面を経験した職員はこの経験を生かし、ピンチの中にも希望を見出せる指導者に成長していくと確信している。このような特異な状況下で人々の仕事に対する価値観は変化している。何を大切にするか、法人の目指すところは何なのかを常に伝えるとともに、更に人材育成に取り組んでいく。

(3) 法人内の通信・インフラの整備

新型コロナウイルスの蔓延に伴い、人々の働き方・交流の仕方は激変した。

20年後を見据えて、通信、インフラの整備、リモートによる会議等のICT技術に対応できる社会福祉法人への移行を目指す。

(4) 法人理念の浸透

設立当初より掲げている“しあわせ”【信・愛・和・誠】とは何かを職員全員で再検討する。

自分の大切な人が利用できる、利用したいと思える施設作りを目指し具体化していく。

(年間目標稼働率)

| | | | |
|--------------------------|-------------------------------|-----------------------|------------------------|
| 年間受入人数上限 稼働日数/100%稼働数 | 保育園 361日 うち土日 104日/34,700名 | デイサービス 257日/4,626名 | 有料老人ホーム 365日/6,570名 |
| 稼働率目標 | 98%以上 | 95%以上 | 97%以上 |
| 目標受入人数年間 | 34,006名 | 4,395名 | 6,373名 |
| 目標受入人数 月間 | 2,834名 | 366名 | 531名 |
| 目標受入人数 1日 | 平日:118名、土:40名、日:20名 | 17名 | 17.5名 |

22-2、①、⑪, 2、③

2. 第三者評価の受審

今年度、有料老人ホーム又はデイサービスセンター青空どちらかが受審予定（新型コロナウイルスの感染状況に応じ変更あり）